

2019年度 総会資料

日時 2019年2月24日（日） 11:00～13:00
場所 Com.Cafe音倉

東京都世田谷区北沢 2 - 26 - 23 EL NIU B1F (NTTdocomoの地下)

下北沢駅（小田急線東口・京王井の頭線西口）徒歩 2 分



（キルギスのチョイ県立子供音楽学校から届いた御礼状）



特定非営利活動法人 国境なき楽団

〒155-0031

東京都世田谷区北沢 2 - 26 - 23

オーブ井部 302

TEL 03-5790-9846

FAX 03-5790-9847

E-mail info@gakudan.or.jp

Website <http://www.gakudan.or.jp>

◆◆◆ 2019年度 楽団会員総会 ◆◆◆

◇日時：2月24日（日）11:00－13:00

◇会場：Com.Cafe音倉（NPO法人国境なき楽団のコミュニティカフェ）

◇内容

司会 理事 鈴木雄大

1. 開会のご挨拶 代表理事 庄野真代

2. 議長の選出

（1）定足数報告

（2）議事録署名人の選出

（3）議案審議

第1号議案 2018年度活動報告案、2019年度活動計画案

第2号議案 2018年度決算案、監査報告

2019年度収支予算案

第3号議案 理事・監事の選出について

（4）その他

3. 閉会

◆◆◆ 懇親ランチ会 ◆◆◆

◇日時：2月24日（日）13:00～

◇場所：Com.Cafe音倉

総会終了後に懇親会を予定しています。どなたでも参加できます。

活動に関心をお持ちの方もお誘いください。ランチタイムを一緒にしましょう。

◇参加費（ランチ代）

◇予約info@gakudan.or.jp または☎ 03-6751-1311(Com.Cafe音倉)

* 美味しいランチをご用意しています。



はじめに

国境なき楽団を設立してから13回目の総会を迎えます。会員の皆さまのご支援・ご協力、本当にありがとうございます。

2001年に訪問コンサートを行う任意団体を作った当時、音楽ボランティアはまだ個人の趣味と見られていました。2005年には、世界平和市民イベント「セプテンバーコンサート」の日本の主催者になり、同じ想いを持つ人と一緒に活動していきたいと、NPO法人にすることを決めたのです。

意気揚々と東京都に申請書を持って行ったところ、「音楽には公益性がない」と言われショックを受けました。施設などへの訪問コンサートの実績をお伝えしても、「慰問をしたいのですか」と。やはり音楽は個人の趣味という見解で、社会貢献や支援活動のツールになることへの理解が得られませんでした。

腑に落ちないと思いながらも都庁に何度も足を運び、申請書の書き方を教わる作戦で提出までこぎ着け、5か月後ようやく認証をいただきました。

現在、音楽のボランティア団体はたくさんあります。音楽力が評価されだしたのか、音楽家が積極的に動き出したのか、特に2011年の東日本大震災以降、多くの人が音楽を介した支援をしています。嬉しいことです。

また、セプテンバーコンサートも各会場の自主運営が定着して、毎年、各地で平和のメッセージが響いています。嬉しいことです。

2018年度は、嬉しいことだけではなく残念なこともありました。JICAの「世界の笑顔のために」プログラムの物品募集が中止になったことです。年に2回、このプログラムを通じて世界の子ども達に楽器をおくっていましたが、それができなくなりました。

そんなこんなの流れの中、私たち国境なき楽団理事は、これまでの活動内容をリセットして次のステップに進もうと話しました。新しいカタチで皆さまと共に踏み出していく方法を模索中です。総会でその想いをお伝えし、ご意見をいただければ幸いです。

最後に、コムカフェ音倉は今年10周年になります。みなさまからの温かい応援に、心から感謝いたします。これからもよろしくお願いいたします。

代表理事 庄野真代



第1号議案

TSUBASA

2018年度活動報告

毎年行っているチャリティイベントを中心に活動しました。多くは代表理事が演奏に行きましたが、10月にはシニアのコーラスワークショップ「歌声楽団」が福島県いわきに遠征し、震災後にできた交流ホールで歌いました。また広島災害ボランティアとして会員さんとスタッフが出かけました。

<2018年の主な活動>

- 2/25 2018年度総会□ 懇親ランチ会
- 3/9 世田谷玉川地区施設利用者交流会にて訪問コンサート
- 3/17 「Sharing□ シェアリング2018 in 新宿」東日本大震災チャリティコンサート
- 3/18 小田原・障がい者施設利用会コンサート
- 4/8 成田・障がい者施設春祭り
- 5/1 子ども食堂「しもきたキッチン」定期開催開始
- 6/2-3 代々木・エコライフにツバサ号出動
- 6/17 いわき・smile again復興支援コンサート
- 8/12-14 広島・がれき撤去ボランティア
- 9/25 新座・支援コンサート
- 10/7 歌声楽団が「いわき街なかコンサート」に参加
- 12/4 楽団クリスマス会@音倉

*6月□ 9月桜美林大学のインターンさんを受け入れました。

2019年度活動計画案

- 3/8世田谷玉川地区施設利用者交流会(深沢区民センター)
- 3/16 新宿シェアリング震災支援コンサート(スペース・ゼロ)
- 子ども食堂の運営の継続

September

2018年度活動報告

セプテンバーコンサートは今年も各地で開催されました。国境なき楽団理事が開催する小金井公園やコムカフェ音倉は、参加者希望者が多く、長年続けてきた成果を感じました。セプテンバーコンサートをはじめた2005年にはまだ小さかった若者が、世界の平和を願ってセプテンバーコンサートを引き継いでいってくれることを願います。



2019年度の課題と活動計画案

- ボランティア実行員会を作って、イメージソング「You Can□ 愛の国」の総集編作りに取り組むという昨年の課題は達成できませんでした。2019年度は少しでも行動したいと思います。
- 会場主催者さんから、昔のセプコンTシャツやグッズ(バッグ、パッチなど)の返品があり、昨年度より多く在庫を抱える事態になりました。在庫物品の処分を考えなければなりません。



2018年度の大きな活動として、2/11-15 笑顔が待っているラオス4日ツアーを実施しました。
2006年から毎年続けているボランティア・スタディツアー、H. I. Sとの協働企画は4回目になります。

<持参した楽器と贈り先>

Children.Culture.Centre	PHONE SA ART 小学校	PHONE SA ART 中学校	Kasi 郡Vientiane 県 JIENG 小学校
ソプラノ & アルトリコーダーセット 7 個 鍵盤ハーモニカ 2 台 鍵盤ハーモニカ卓奏用 パイプ & 唄口 5 個 立奏用唄口 11 個	鍵盤ハーモニカ 4 台 ソプラノリコーダー 1 本 アルトリコーダー2 本	鍵盤ハーモニカ 4 台 ソプラノリコーダー 1 本 アルトリコーダー2 本	鍵盤ハーモニカ 4 台 ソプラノリコーダー 2 本 アルトリコーダー1 本 ハーモニカ 1 個 カスタネット 1 個

7/21 コイン仕分け隊、子どもも参加して、世界地図でコインの生まれた国を探しました。
9/9-15 音倉セブコンにて、これまでの寄贈楽器のチャリティーバザーをしました。

2019年度の課題と活動計画案

- JICA（独立行政法人国際協力機構）が「世界の笑顔のために」プログラムの物品募集を中止したことで、国境なき楽団も、そのプログラムで楽器を贈ることができなくなりました。
今後、楽器の寄贈を受け付けるかどうか要検討です。
- コイン仕分け隊の活動成果を「換金する」という昨年からの課題はクリアできませんでした。
今年度は歩みを進めたいです。
- 笑顔が待っているツアーは、インドネシアのジャカルタへ行く予定です。（11月上旬の予定）
今年は、国際交流基金に助成金の申請をし、国際交流コーラス隊を作ってワークショップを重ね、ジャカルタの音楽団体と一緒にコンサートをする！という企画をたてています。みなさまも是非ご参加ください。

第3号議案

音倉 2018 年の活動報告と 2019 年の課題

2018 年度は 2017 年度の利用内容を踏襲し音楽ライブを中心にライブカフェとしてキッチン併設のホールならではの食事イベント + ライブでの利用、朗読 演劇など音楽以外の公演、それまで開催の少なかったミュージカル系の公演を多く増やし、ライブハウス、コミュニティカフェとしてバラエティに富んだ内容を開催した。利用者数 売上高は昨年引き続き好調であったが、課題でもあったスタッフの適材配置、経費人件費の見直しはそのまま課題として残った。

一般参加イベントではオープンマイクは 2018 年度も参加 15 組以上になる回もあり好調であったが、継続開催中のワークショップ、ジャズセッションは昨年までと来場者数の変化はなかった。9 月のセプテンバーコンサートは 2018 年は 7 日間全 9 公演を開催 全 60 組以上が出演し 71756 円の募金が集まった。ランチ営業では一昨年のリニューアル以降、本年も平日のみ休まず営業を行なった。ランチの予約件数も増え弁当の販売も行った。

店の知名度、出演アーティストの認識が広まり、利用者は拡大したがイベント数の増加はすでに一昨年の段階で頭打ちとなり利用枠がすでに埋まっていて断る件数も非常に多かった。加えてリピーターの利用も非常に多く特にイベントの集中する 3 月 7 月 12 月は半年以上前にすべての土日が埋まってしまい新規の方をスケジュールの都合でお断りするケースも多かった。しかし毎月、隔月など定期利用で開催のイベントを増え、リピーターの方々には音倉の利用は非常に好評であった。その要因は店内の落ち着いた雰囲気、音響設備、食事、スタッフの対応力などによるもので料金が安いといった事をメリットに上げる人はほぼ居なかった。

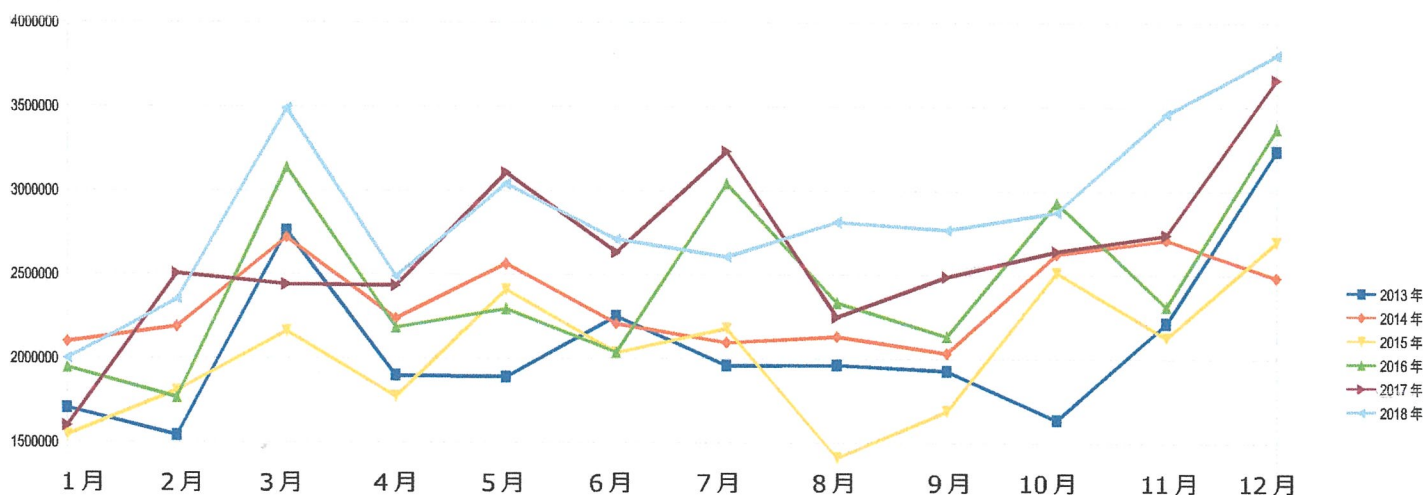
▼2019 年の課題

プロ アマチュア問わず利用者が増えたことによりイベント毎の売上格差が大きくなり、加えて人件費は売上に正比例するほど削減はできず、固定費も大きく、利用条件の見直しを含めたイベントの取捨選択が必要である。

2016 年～ 2018 年は音倉のメインのイベントスタッフに大きな変化がなく、各人の技術力 対応力が上がったため通常では対応しないような案件も多数受け入れており、本来の音倉のサービスを逸脱しているものも多かったため恒常的に提供できるサービスを再度確認してスタッフ育成を行う必要がある。知名度が上がったことにより、本来音倉では開催をしてこなかったような規模、内容のイベントを店側と共催という形で行なうこともあり利用者は満足ではあったが店のスタッフの負担 時間的な事以外にも要求される技術はかなり増えた。

音 倉 2018 年 使 用 状 況	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
音 楽 ラ イ ブ 一 般	20	21	27	25	27	21	27	26	23	18	24	30	289
音 倉 主 催 ラ イ ブ	2	3	1	2	1	1	1	0	9	0	1	1	22
オ ー プ ン マ イ ク	2	0	2	1	1	2	2	1	1	1	2	1	16
ワ ー ク シ ョ ッ プ	2	3	3	2	4	3	3	3	1	3	4	3	34
朗 読 演 劇	0	0	0	0	4	2	1	0	2	5	5	0	19
音 倉 ・ 楽 団 行 事	0	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	4
そ の 他 利 用	0	0	0	1	0	0	0	1	2	1	0	0	5
食 事 つ き ラ イ ブ パ ー テ ィ	2	0	2	2	0	4	5	2	2	5	5	5	34
休 業 日	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
営 業 日 数	26	28	31	30	31	30	31	31	30	31	30	31	360

売上高



理事・監事の選出について

理事会で審議した結果、理事候補として再任7名、監事として再任1名を推薦いたします。

理事	庄 野 眞 代	再任
理事	鈴 木 雄 大	再任
理事	中 村 隆 道	再任
理事	高 村 孝 夫	再任
理事	加 藤 実	再任
理事	近 藤 優 子	再任
理事	宮 原 裕 子	再任
監事	中 村 昌 道	再任



平成30年度 活動計算書			
平成30年 1月 1日から 平成30年12月31日まで			
特定非営利活動法人 国境なき楽団			
(単位：円)			
科 目	特定非営利活動に 係 る 事 業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	408,000		408,000
サポート会員受取会費	42,000		42,000
2 受取寄附金			
受取寄附金	464,998		464,998
3 受取助成金等			
受取助成金	100,000		100,000
4 事業収益			
(1)音楽を通して心をつなぐ事業収益	105,300		105,300
(2)音楽を通して世界の平和を実現するイベント事業収益	57,700		57,700
(3)世界の子どもたちに楽器をおくる事業収益	0		0
(4)この法人の活動または共有すべき情報に関する広報及び配信事業収益	0		0
(5)目的を同じくする団体との連携による交流事業収益	0		0
(6)物品販売および情報発信の基地となる店舗事業収益		35,011,308	35,011,308
5 その他収益			
受取利息	29	4	33
雑収入	45,786		45,786
経常収益計	1,223,813	35,011,312	36,235,125
II 経常費用			
1 事業費			
(1)人件費			
給料手当	0	17,287,015	17,287,015
雑給	3,000	150,018	153,018
法定福利費		1,631,031	1,631,031
福利厚生費	0	7,030	7,030
人件費計	3,000	19,075,094	19,078,094
(2)その他経費			
売上原価	-3,582	6,237,157	6,233,575
外注加工費		2,021,798	2,021,798
荷造運賃	1,814	3,972	5,786
会議費			0
旅費交通費		871,014	871,014
通信費	504,394	164,890	669,284
消耗品費	79,689	612,162	691,851
事務用品費		12,129	12,129
修繕費		355,897	355,897
水道光熱費	85,858	1,122,849	1,208,707
諸会費		38,400	38,400
地代家賃	376,000	5,826,000	6,202,000
租税公課		1,164,300	1,164,300
広告宣伝費		89,644	89,644
研究開発費		28,000	28,000
特許使用料		61,560	61,560
リース料		92,664	92,664
支払手数料	7,602	28,404	36,006
交際費		10,362	10,362
雑費	15,600	95,096	110,696
その他経費計	1,067,375	18,836,298	19,903,673
事業費計	1,070,375	37,911,392	38,981,767
2 管理費			
(1)人件費			
雑給	30,000		30,000
人件費計	30,000	0	30,000
(2)その他経費			
雑費	1,250		1,250
その他経費計	1,250	0	1,250
管理費計	31,250	0	31,250
経常費用計	1,101,625	37,911,392	39,013,017
当期経常増減額	122,188	-2,900,080	-2,777,892
III 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
IV 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
経理区分振替額	0	0	
税引前当期正味財産増減額	122,188	-2,900,080	-2,777,892
法人税、住民税及び事業税			70,000
当期正味財産増減額			-2,847,892
前期繰越正味財産額			-1,349,169
次期繰越正味財産額			-4,197,061

平成30年度 貸借対照表

平成30年 12月 31日現在

特定非営利活動法人 国境なき楽団

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	1,373,849		
未収入金	402,300		
棚卸資産	279,779		
流 動 資 産 合 計		2,055,928	
2 固定資産			
(1)投資その他の資産			
敷金	5,000,000		
投資その他の資産計	5,000,000		
固 定 資 産 合 計		5,000,000	
資 産 合 計			7,055,928
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	4,561,800		
未払費用	770,452		
預り金	149,101		
流 動 負 債 合 計		5,481,353	
2 固定負債			
長期借入金	5,321,636		
音倉・楽債	450,000		
固 定 負 債 合 計		5,771,636	
負 債 合 計			11,252,989
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		-1,349,169	
当期正味財産増減額		-2,847,892	
正味財産合計			-4,197,061
負債及び正味財産合計			7,055,928